

## 正月マルシェin村松地区の開催について（報告）

### 1. イベント概要

- (1) 目的：年間を通じて、最も集客を望むことができる正月にマルシェを開催することにより、本村及び本地区の魅力を広く周知し、地域住民の郷土愛を高めることを目的とします
- (2) 日時：平成31年1月1日（火・祝）午前9時から午後3時
- (3) 場所：東海村村松 宿通り／宮前橋付近
- (4) 主催：東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画策定検討委員会
- (5) 出店店舗



#### ①KEI\*KEI

がま口、ヘアアクセサリ、ベビー小物等の販売

#### ②いちごうさぎ

生花を使ったレジンアクセサリや樹脂粘土を使ったフェイクフードのアクセサリ販売



#### ③ねこりん

手作り猫雑貨の販売

#### ④吟遊紙人

切り絵と切り折り紙（立体切り紙）  
その場で切り文字あり



#### ⑤megu's works

クラフトで編んだ小物などの販売

#### ⑥粘土工房 KOKKO Garden

粘土細工の販売



#### ⑦かぐや

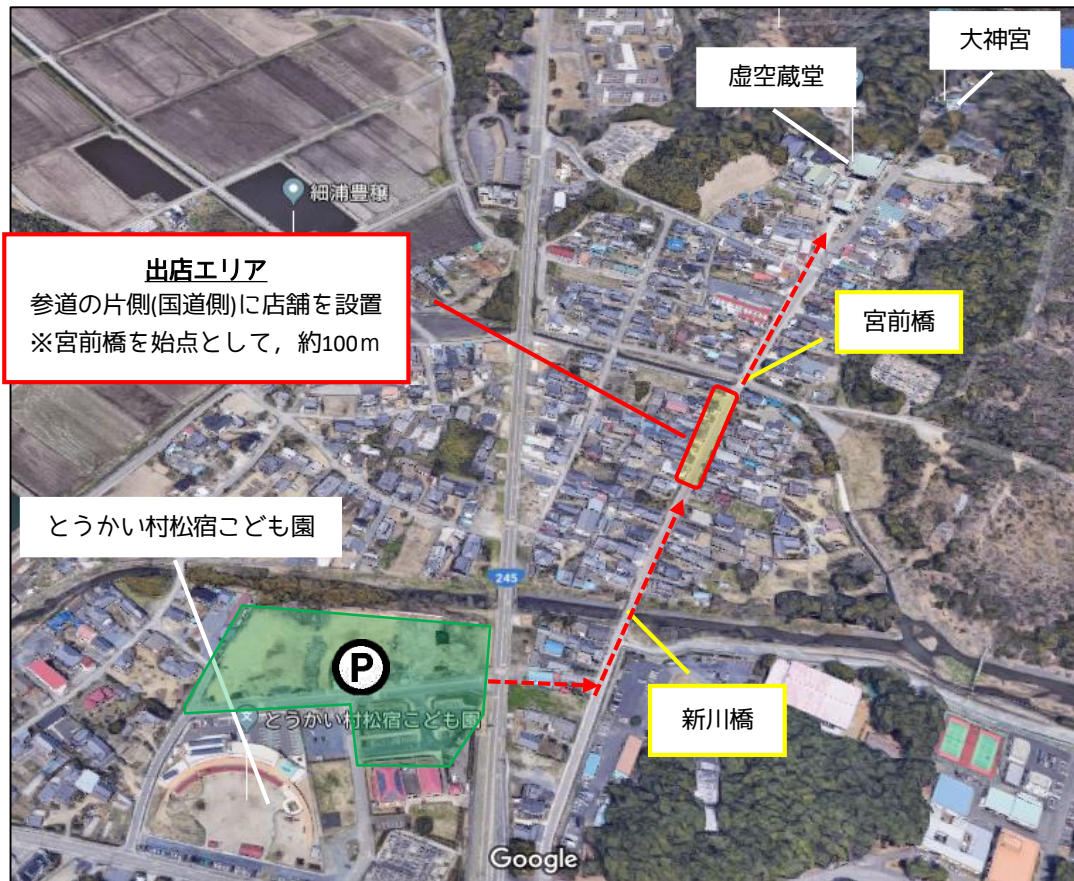
インテリアになる書作品物販、書くことを楽しんでもらう飾り作成のワークショップ

#### ⑧Angereve

畳へり小物、ミニ畳、布雑貨、天然石アクセサリなどの物販



## 2. 出店範囲



## 3. 当日の様子

(混雑状況)

- 事務局：午前6時前に現地へ到着 ⇒ 午後4時30分ごろ撤収
- 出店者：午前6時30分～午前8時30分にかけて到着
- 午前8時ごろは、国道も比較的スムーズに通ることができたが、午前10時以降は国道245号ひたちなか市方面から村松駐車場への進入待ちの車による大渋滞が発生していた（日立市方面からの車線は空いていた）。
- 幼保跡地にライン・コーンを設置し、駐車場として開放  
⇒11時ごろに1度満車になるも、15分ほどで解消。その後は待機車両が出ても、2～3分で駐車可能であった。
- 宿通りは日が昇るにつれ人どおりが増え、事務局が撤収する午後4時前後も、多くの人でにぎわっていた。

### 幼保跡地周辺駐車場





国道245号, 参道  
10:00~



11:00~



12:00~



13:30~





## 4. その他

### (地域住民の反応)

- 個人宅の門扉周辺にテントを設置することが必要であったため、開催にあたっては、地域住民宅を訪問し、「村松地区のにぎわいづくりのため、試験的にマルシェを開催する」というイベント趣旨を説明して回った。
- ご説明をした住民の皆さまは本趣旨に快くご賛同いただき、イベント当日も、多くの地域の方に足を運んでいただいた。
- マルシェエリアに隣接する清水屋酒店からも、積極的な協力をいただくことができ、宿通りにおける途切れないにぎわいづくりを創出できた。

### (反省・課題)

- 準備期間が短期間であったことから、出店者募集・イベント周知が不十分であった。
- 本イベント実施エリアは車道であるため、次回以降もイベントを継続する場合も必ず、交通規制が必要となる。例年、12月31日午後10時～1月1日午後4時までは交通規制が敷かれているが、元日以外にイベントを実施する場合は、早期の警察との協議、住民説明等、事前準備が必要である。
- 今回は試験的な取組みであったが、イベント警備費などの費用も発生している。次のステップとしては、効率的な運営を実施するなどの視点が必要ではないか。
- 正月時のみではなく、通常時のにぎわいづくりをどう創出するかが課題である。

### (展望)

- 今回、地域住民の方と直接お話しして、郷土愛が強く、温かな人柄の住民の方が多いことを実感した。こういった郷土愛を育めるような、地域の方々が輝けるような取組みを様々な主体で協同し、実行していきたい。

